

えりも地域ゼニガタアザラシのモニタリング方法に係る作業部会
(モニタリング作業部会) の検討状況報告

○開催状況

令和元年度第1回作業部会：令和元年5月30日

○参加委員

松田裕之教授（横浜国立大学）、小林万里教授（東京農業大学）、北門利英教授（東京海洋大学）、三谷曜子准教授（北海道大学）、山村織生准教授（北海道大学）

○検討内容

1) 昨年度の確認事項等について

2) 事業実施計画（暫定版）の更新について

報告事項	<ul style="list-style-type: none"> ・暫定版で定めた捕獲頭数に基づき捕獲を実施 ・歯腔分析による年齢査定結果を踏まえた資源動態の再評価
検討事項	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢査定結果を踏まえたシミュレーション結果（生息数8割に達するための本年度捕獲数の再検討） ・ドローンを用いた個体数把握の早急な評価が必要

3) 次期管理計画策定について

報告事項	<ul style="list-style-type: none"> ・次期管理計画改定に向けた作業方針及び整理案について説明
検討事項	<ul style="list-style-type: none"> ・管理期間の見直しについて検討 ・次回科学委員会までに計画内容について意見を聴取する

4) 令和元年度のモニタリングの進め方について

報告事項	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度モニタリングの進め方について説明
検討事項	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングによりきちんと管理しながら実施している旨の評価と発信が有効